

令和元年 12 月 19 日
原子力安全対策課

東京電力が県に伝送している放射線監視データと実際の測定データを照合し、一致していることを確認しました。

県では、東京電力から伝送され、県が公表している放射線監視データと現地記録計に保存されているデータの照合、確認を定期的に行っています。

今回、現地調査した結果、以下のとおり、双方のデータが一致していることを確認しましたので、お知らせします。

1 現地調査実施日

令和元年 12 月 17 日（火）

2 調査対象

- | | |
|---------------|------|
| (1) モニタリングポスト | MP-9 |
| (2) 海水局モニタ | 3号機 |
| (3) 排気筒モニタ | 5号機 |

3 調査方法

県放射線テレメータシステムへ伝送された以下の期間のデータについて、現地記録計に保存されているデータと比較しました。

令和元年 12 月 9 日（月） 11 時 10 分から 12 時 00 分までの 10 分間ごとの値

4 結果

基準の範囲内で一致していました。
調査結果の詳細は別紙のとおりです。

本件についてのお問い合わせ先
原子力安全対策課課長補佐 飯吉
(直通) 025-282-1694 (内線) 6451